

令和4年度 益田市立小中学校事務支援グループのとりくみ

益田市立小中学校事務支援グループ

(※ 以下下線は表現を見直したり2項目を合わせたりした部分)

1 目的

教育に対する期待に十分応えられるよう、学校事務職員が事務支援グループを編成し組織的に連携・支援を行うことにより、学校運営の効率を高め、また事務職員相互による能力・意欲の向上を図り、より効果的な教育活動の展開と円滑な学校運営を創造する

2 活動の観点

- ①総合的かつ全校的な視野で教育活動を支援
- ②未配置校及び大規模校への組織的な支援体制の確立
- ③事務職員相互の補完による学校事務の効率的処理
- ④学校管理運営の適正化・効率化
- ⑤教員が行う事務・業務の負担軽減
- ⑥市全体の学校事務の効率的運用

3 組織

○小中学校事務支援グループ推進協議会（設置要綱第4条）
事務支援グループの円滑な活動推進を図る

市教委・校長会・教頭会等 関係機関との連携

○小中学校事務支援グループ長会（設置要綱第4条）
各グループの活動計画の分担・進捗状況の確認・調整

各事務支援グループ

○小中学校事務支援グループ合同会（組織運営要領5）
各グループの活動連絡調整、伝達講習、研修

業務部	教育支援部
	管理部

○小中学校事務支援連絡会（組織運営要領4）
各グループの支援業務実施

4 実施内容

(1) グループ組織編制

	学校	事務職員	未配置校	加配校	
○北部支援グループ	6	7		1	ICT加配
○東部支援グループ	7	7			
○西部支援グループ	7	9		2	就学援助・事務G
○南部支援グループ	4	3	1		

(2) 兼職発令（島根県教育委員会発令）

益田市内の全事務職員に対するグループ内のすべての学校の兼職辞令により、グループ内の学校に対する相互事務支援を行うことができる。

人事異動により兼職解消が発令されるまで兼職は継続され、年度ごとの発令は省略される。

(3) 活動内容

①活動計画及び報告

- ・グループごとに年間計画を立案し益田市教育委員会及びグループ内の校長へ提出
- ・年間の活動報告を益田市教育委員会及びグループ内の校長へ提出
- ・会議録等による事務支援活動の周知

②事務職員の業務が円滑に行われるための支援(資質向上の手立て)

- ・条例改正、運用等についての確認
- ・事例研修
- ・事務処理システム活用研修【就学援助ソフト・備品管理ソフトなど】
- ・事務業務の進め方についての情報交換、情報の共有
- ・校内説明資料等に関する情報交換
- ・提出書類の審査点検、ポイントの共通理解

③学校財務の適正化・児童生徒の就・修学保障

- ・益田市の公費・補助金、各校の保護者負担について課題の共有と改善
- ・就学援助など各校の認定事例や注意点について情報交換

④グループ内の学校への事務支援

- ・若年事務職員の支援について検討
- ・事務職員未配置校支援について検討
- ・市外からの転入事務職員支援について検討
- ・育休、産休、病休補充等の臨時的事務職員支援について検討

⑤業務部の活動

- ・平成23年度～25年度 「財務部」、「就学部」、「情報部」
- ・平成26年度～29年度 「人事部」、「就学部」、「情報部」
- ・平成30年度～ 「教育支援部」、「管理部」
- ・令和3年度より3年計画で引き続き活動実施。市教委と連携して、諸規定や各種事務の手引き、事務処理ソフトなどを整備する。

⑥教育委員会訪問

- ・平成27年度～ 学校と市教委との連携強化のため2～3名ずつで訪問
- ・平成29年度～ 事務グループ長会や業務部が中心となり訪問
各活動が円滑に行われるよう相互の関係を深め、必要に応じて益田市全体の(学校事務の)課題について双方で提案したり、協議したりする。

★ 事務支援グループの活動 (R4)

グループ	活動の重点	活動内容
北部	<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用事務職員への支援 ・各校の取組や事例研修など情報共有からの事務職員の育成や資質向上 ・各中学校区等における課題対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・例月給与関係データ、諸手当認定、検認・年末調整時の相互点検 ・自己目標についての情報共有及び意見交換 ・初任者への支援及び事例研修等の研修会の実施 ・適正な就学援助事務及び集金事務のための小中連携
東部	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者への支援 ・「自己目標」を見せ合い、アドバイスや情報交換を行う ・手引、法令等を確認し、共通認識を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者への支援(学校訪問)及び研修会の実施 ・「自己目標」を見せ合いアドバイスや情報交換等を行う ・日常業務の疑問解決や注意点等の情報交換と内容の共有 赤本等を利用した法令等の確認・研修講座等の伝達・実務研修

グループ	活動の重点	活動内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> ・給与・旅費・保護者負担の軽減など学校での諸課題に適切に対応 ・事例に基づく根拠法令等の確認と共通認識 	<ul style="list-style-type: none"> ・例月報告上の特殊事例、検認・年末調整時の相互確認 ・旅費特殊事例研修・紹介や諸手当認定時の相互確認、法令研修 ・各校の事例を共有し疑問点の確認と整理 ・学校運営上の個々の課題解決支援と各中学校区等における課題対応
南部	<ul style="list-style-type: none"> ・採用2年目事務職員への支援 ・学校事務の効率化・平準化 ・小中学校間連携の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・採用2年目事務職員への支援及び研修の実施 ・給与システム入力等の相互点検及び事例検討 ・就学援助事務の小中学校連携

★ 事務支援グループ長会の活動・役割 (R4)

① 各グループ、業務部との連絡調整 (課題等の共有)

② 教育委員会との連携

・規定等の整備、提案

・グループ活動を行う上での課題や見直し

③ 校長会・教頭会との連携

・市教委への要望など事前相談、協力依頼

④ 合同会の立案・運営、合同研修等の計画

⑤ その他

・吉賀町・津和野町との交流

・益田教育事務所との連絡(連携)

★ 業務部の活動 (令和4年度～3年時の2年目～)

【教育支援部】

就学援助

保護者、地域(益田市民)に制度を周知。該当しそうな保護者がいつでも申請できるように。該当ポスター益田市HPの改良。保護者案内チラシの改良。

特別支援就学奨励費

保護者の手続きの簡素化。事務担当者のマニュアル化。

【管理部】

システム管理

給食台帳作成ソフト(給食食数管理・報告・精算)

就学援助ソフト(請求・振込・完了報告)※流れ・様式・申請は教育支援部で対応

備品管理

備品管理ソフト(備品管理・検索・点検・市教委との照合)

備品の共同購入(見積収集～業者へ見積り依頼～確定～各校へ)→各校で発注

文書管理

文書管理規定の策定・修正

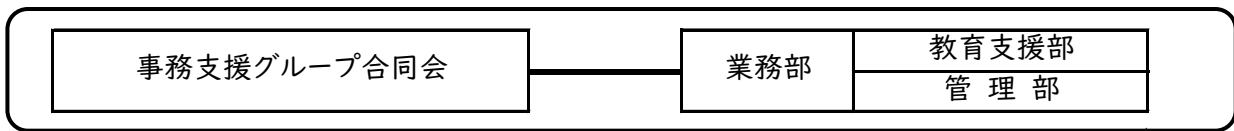
★ 事務支援グループの組織図

益田市立小中学校事務支援グループ推進協議会

【構成】 益田市教育委員会教育長(会長) 益田市教育委員会学校教育課長
 益田市小中学校校長会長(副会長) 益田市教育委員会事務局職員
 益田市小中学校教頭会長 各事務支援グループの代表者他



事務支援グループ長会



北部G		東部G		西部G		南部G	
東陽中	益田中 (ICT)	益田東中	美都中	高津中	中西中	横田中	
安田小	吉田小	益田小	都茂小	高津小(就)	中西小	西益田小	
鎌手小	吉田南小	豊川小	東仙道小	小野中	桂平小	匹見中(未)	
		真砂小		戸田小(事)		匹見小	
6校 7名		7校 7名		7校 9名		4校 3名	

()…加配校 (ICT=ICT加配 就=就学援助 事=事務グループ) (未)=未配置校